

事業計画（宮城県女川町）

1. 海岸対策

①海岸の状況

町内の地区海岸数	12 地区海岸
被災した地区海岸数	10 地区海岸
応急対策を実施した地区海岸数	2 地区海岸
本復旧を実施する地区海岸数	10 地区海岸
復興を実施する地区海岸数	4 地区海岸

②堤防高

平成 23 年 9 月 9 日に堤防高を公表※。

雄勝湾：T.P. 6.4m（対象津波：明治三陸地震）

女川湾：T.P. 6.6m（対象津波：明治三陸地震）

牡鹿半島東部：T.P. 6.9m（対象津波：明治三陸地震）

万石浦：T.P. 2.6m（対象津波：チリ地震）

※ 公表した堤防高を基本に、環境保全、周辺環境との調和、経済性、維持管理の容易性、施工性、公衆の利用等を総合的に考慮して決定する。

③復旧・復興の予定

復旧する施設の概要計画については、平成 23 年 12 月までに策定済み。

これに基づく本復旧工事については、平成 24 年 7 月より順次工事に着手し、平成 28 年度での完了を目指す。

復興する施設の概要計画については、平成 24 年 11 月までに策定済み。

これに基づく復興工事については、平成 24 年 9 月より順次工事に着手し、概ね平成 29 年度での完了を目指す。

④平成 26 年度における成果

- ・全ての復旧工事において事業の進捗を図った。
- ・全ての復興工事において事業の進捗を図った。

⑤平成 27 年度の成果目標（集中復興期間の成果目標）

- ・新たに、5 地区海岸において本復旧工事の着工を目指す。（累計 9 地区海岸）
- ・全ての地区海岸で復興工事の着工を目指す。（累計 4 地区海岸）

⑥事業完了予定年度

概ね平成 29 年度での完了を目指す。

⑦ その他

- ・ 地区海岸毎の計画等については別添一覧表に記載。

海岸保全施設の復旧・復興にかかる事業計画

市町村	地区海岸名	堤防護岸延長(m)	主な施設	施設の高さ(T.P)		応急対策	復旧・復興の予定						H26年度の実施内容等	H27年度の実施内容等	その他の場合に詳細を記載	復興	
				被災前現況高(m)	被災後復旧高(m)		概要計画策定	詳細計画策定	左記の実施状況	工事着工	左記の実施状況	工事完了					左記の実施状況
女川町	指ヶ浜漁港	73	護岸	3.20	6.40	—	H23.12	H27.2	策定予定	H27.6	着工予定	H28.3	完了予定	本工事	本工事		復旧
女川町	御前漁港	654	堤防、護岸、防潮堤	3.50	6.40	完了	H23.12	H27.2	策定予定	H27.6	着工予定	H28.3	完了予定	本工事	本工事		復旧
女川町	竹浦漁港	305	胸壁	3.50	6.60	—	H23.12	中止予定	—	中止予定	—	H28.3	完了予定	中止予定	中止予定		復旧
女川町	浦宿	286	護岸	2.60	2.60	—	H23.11	H24.8	策定済み	H24.11	着工済み	H27.6	完了予定	本工事等	本工事等		復旧
女川町	針浜	909	護岸	2.60	2.60	—	H23.11	H24.8	策定済み	H24.11	着工済み	H27.2	完了済み	本工事等	—		復旧
女川町	猪落	222	護岸	2.60	2.60	—	H23.11	H24.8	策定済み	H24.9	着工済み	H26.3	完了済み	—	—		復旧
女川町	女川港崎山	427	護岸、防波堤	4.20	4.40	—	H23.11	H24.7	策定済み	H24.7	着工済み	H29.3	完了予定	本工事等	本工事等		復旧
女川町	女川港高白	238	胸壁、その他(水門、陸閘、樋門)	5.80	5.80	—	H23.11	H26.12	策定済み	H27.8	着工予定	H29.3	完了予定		本工事等		復旧
女川町	女川港横浦	219	護岸、胸壁、その他(水門、陸閘)	5.80	5.80	完了	H23.11	H26.12	策定済み	H27.8	着工予定	H29.3	完了予定		本工事等		復旧
女川町	女川港大石原	167	胸壁、その他(水門、陸閘)	5.80	5.80	—	H23.11	H26.12	策定済み	H27.8	着工予定	H29.3	完了予定		本工事等		復旧
女川町	万石浦	1,030	護岸工929m	—	2.60	—	H23.12	H24.7	策定済み	H24.9	着工済み	H28.3	完了予定	本工事等	本工事等		復興
女川町	女川漁港	無堤	防潮堤	—	4.40	—	H24.11	H27.3	策定予定	H27.5	着工予定	H30.3	完了予定	詳細設計	詳細設計		復興
女川町	指ヶ浜漁港	無堤	護岸、陸閘2基	3.20	6.40	—	H24.11	H27.3	策定予定	H27.7	着工予定	H29.3	完了予定	詳細設計	詳細設計		復興
女川町	女川港石浜・大石原	無堤	防潮堤L=555m	0.00	11.20	—	H23.11	H27.9	策定予定	H27.9	着工予定	H29.3	完了予定	本工事	本工事		復興

2. 河川対策

【県・市町村管理区間】

- ① 2級水系女川水系など※1の県管理区間では、全箇所災害査定を完了し、2箇所※2で災害復旧事業を予定。

本復旧については、平成24年度内は、1箇所着手。平成25年度は、1箇所着手し、1箇所完了済み。

なお、女川町の町管理区間では、公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法の該当事業はない。

- ②平成27年度における成果。

復旧工事1箇所の推進を図る。

本復旧は、海岸堤防の整備計画及び町が策定する復興計画等と整合を図りながら逐次整備し、概ね7年を目途に全箇所完了させることを目標とする。（まちづくりと一体となって実施する区間については、まちづくりと堤防整備の調整を図りながら実施。）

併せて、堤防において液状化のおそれがある箇所については対策を実施。

- ③平成26年度における成果

- ・ 1箇所について本復旧の推進を図った。（累計1箇所完成）

- ④平成27年度の成果目標

- ・ 1箇所について本復旧の推進を図る。

※1 位置図を参照

※2 一連区間の取扱い方等により、箇所数は変動しうる

- ⑤事業完了予定年度

- ・ 平成29年度

復興施策の事業計画 参考図面 河川 女川町

図面：宮城県提供

河川名	河川番号	河川種別	河川長	流域面積	平均流量	平均流速	平均水深	平均河床高	平均河床傾斜	平均河床組成	平均河床粗度	平均河床安定係数									
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1



女川町
【県管理河川】
 1水系 1河川 2箇所
 (二)女川水系 1河川 2箇所

河川番号	河川名	河川種別	河川長	流域面積	平均流量	平均流速	平均水深	平均河床高	平均河床傾斜	平均河床組成	平均河床粗度	平均河床安定係数								
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

河川名	河川番号	河川種別	河川長	流域面積	平均流量	平均流速	平均水深	平均河床高	平均河床傾斜	平均河床組成	平均河床粗度	平均河床安定係数								
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1



3. 下水道対策

- ①箇所名：石浜地区、小乗浜地区（管路施設）

- ②平成 26 年度における成果
他の復興事業と調整等を進めながら詳細設計を実施した。

- ③平成 27 年度の成果目標（集中復興期間の成果目標）
すべての地区において、工事着工を目標とする。

- ④事業完了予定年度
平成 28 年度

4. 交通網

自治体管理道路

(主) 女川牡鹿線 外 1路線 26箇所

①箇所(工区)名:

- ・ (国) 398号 6箇所
- ・ (主) 女川牡鹿線 20箇所 計 26箇所

②(国) 398号については、全ての箇所で復旧が完了。

(主) 女川牡鹿線については、復興まちづくり事業などとの調整箇所を除き概ね復旧が完了。

③(主) 女川牡鹿線については、引き続き関連事業と調整しながら、早期の完了を目指す。

④平成26年度における成果

(復旧完了)

- ・ (国) 398号 6箇所
- ・ (主) 女川牡鹿線 18箇所 計 24箇所

⑤平成27年度の成果目標(集中復興期間の成果目標)

- ・ (主) 女川牡鹿線の2箇所について、関連事業と調整しながら早期の完了を目指す。

⑥事業完了予定年度

平成29年3月

(町) 出島7号線ほか4路線

①箇所(工区)名: 町道(その他)出島7号線、女川町出島地内

②出島7号線ほか4路線については、平成27年3月末までに概ね構造物の設置を完了。
他事業者の工事完了待ち。

他事業者の工事完了後、残工事に着手し、平成28年3月末までに復旧を完了。

③出島7号線ほか4路線では、平成25年度までに工事着手、平成26年度に構造物が完成し、平成27年度に本復旧を完了する予定

④平成 26 年度における成果

出島 7 号線ほか 4 路線 工事着手

⑤平成 27 年度の成果目標（集中復興期間の成果目標）

出島 7 号線ほか 4 路線 完了

⑥事業完了予定年度

H28 年度

5. 農地・農業用施設

①被災状況

津波により約 10ha の農地に被害

②農地等の復旧

平成 24 年度までに復旧を完了した。

○平成 24 年度から営農が可能な農地 約 10ha

6. 漁港

①被害状況

漁港数：13 漁港

被災漁港数：13 漁港

②スケジュール

女川町内の各被災 13 漁港において、平成 26 年度末時点で、部分的に陸揚げ機能が回復している。

今後、平成 28 年度までに、その他の漁港施設の復旧の完了を目指す。

7. 復興まちづくり

(1) 学校施設等

① 幼稚園・小中高等学校等

(i) 公立学校

<女川町立学校>

東日本大震災により被災した町立小中学校のうち、公立学校施設の災害復旧に係る国庫負担事業により2校については整備し復旧した。

平成24年度に本町全ての学校の統廃合を行い、小学校1校、中学校1校とした。そのため、廃校とした3校については今後の施設の復旧予定はない。

<県立学校>

女川町に所在する県立学校のうち、東日本大震災により被災し、公立学校施設の災害復旧に係る国庫補助に申請した1校については、比較的軽微な被害に留まるので、平成23年度内の事業着手、平成24年度に復旧した。

②公立社会教育施設

<女川町立社会教育施設>

東日本大震災により被災した下記社会教育施設等のうち、①については、避難所にもなったことから平成23年度中に事業に着手、完成済み。

②・③・④については、全壊。⑤については、津波の被害はなかったものの、地震の被害が大きく、取り壊した。

なお、④については、役場庁舎・保健センター・生涯学習センター子育て支援センターの合築施設として現在、整備計画中。

⑥については、一部廃止され、仮設住宅が建設された施設は今後の復興計画策定により施設の変更又は廃止が見込まれる。

- ① 女川町勤労者青少年センター
- ② 女川町公民館
- ③ 女川町公民館御前分館
- ④ 女川町生涯教育センター
- ⑤ 女川町江島自然活動センター
- ⑥ 総合体育館以外の体育施設

(2) 津波復興拠点整備事業

①地区名：女川浜地区

②東日本大震災復興交付金を活用して、平成23年度から津波復興拠点整備事業に着手。

③平成26年度までの成果

平成 25 年 3 月に一団地の津波防災拠点市街地形成施設として都市計画決定し、平成 25 年 3 月に事業認可、平成 25 年 3 月に工事着手※ 1 している。

④平成 27 年度の成果目標（集中復興期間の成果目標）
平成 27 年度の事業完了に向けて着実に工事を進めていく。

⑤事業完了予定年度
平成 27 年度予定

※ 1 工事着手には設計付き工事発注を含む

8. 土砂災害対策

- ①平成 25 年 7 月末までに、町内約 180 箇所土砂災害危険箇所の点検を実施し、約 20 箇所で斜面の変状等を確認。降雨等により二次的な被害の恐れがある箇所等、必要に応じ土のう積みや観測等の応急対策を実施。(降雨の状況等を考慮し、随時再調査等を実施。)

- ②最大震度 6 弱を観測した女川町では、地震により地盤が脆弱になっている可能性が高く、降雨による土砂災害の危険性が通常よりも高いと考えられるため、県と気象台が連携し、平成 23 年 3 月より土砂災害警戒情報の発表基準を引き下げて運用していたが、降雨と土砂災害発生状況を考慮して基準を見直し、平成 25 年 5 月に通常基準への引き上げを実施。

9. 災害廃棄物の処理

①推計量について

東日本大震災においては、地震による大規模な津波及び地震による建物の倒壊等より膨大な量の災害廃棄物約 729 千トン（津波堆積物は無し）が発生した。

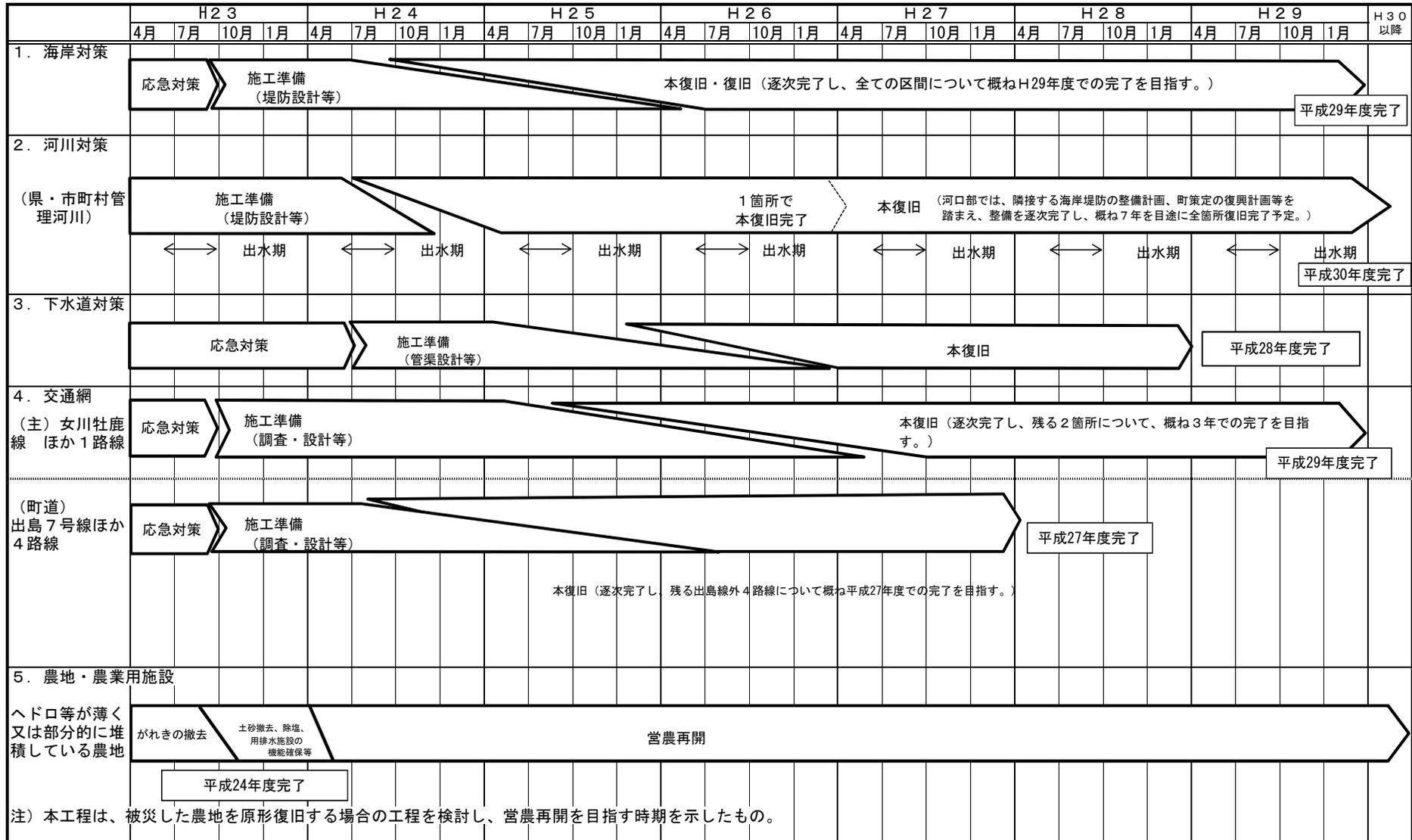
②搬入状況について

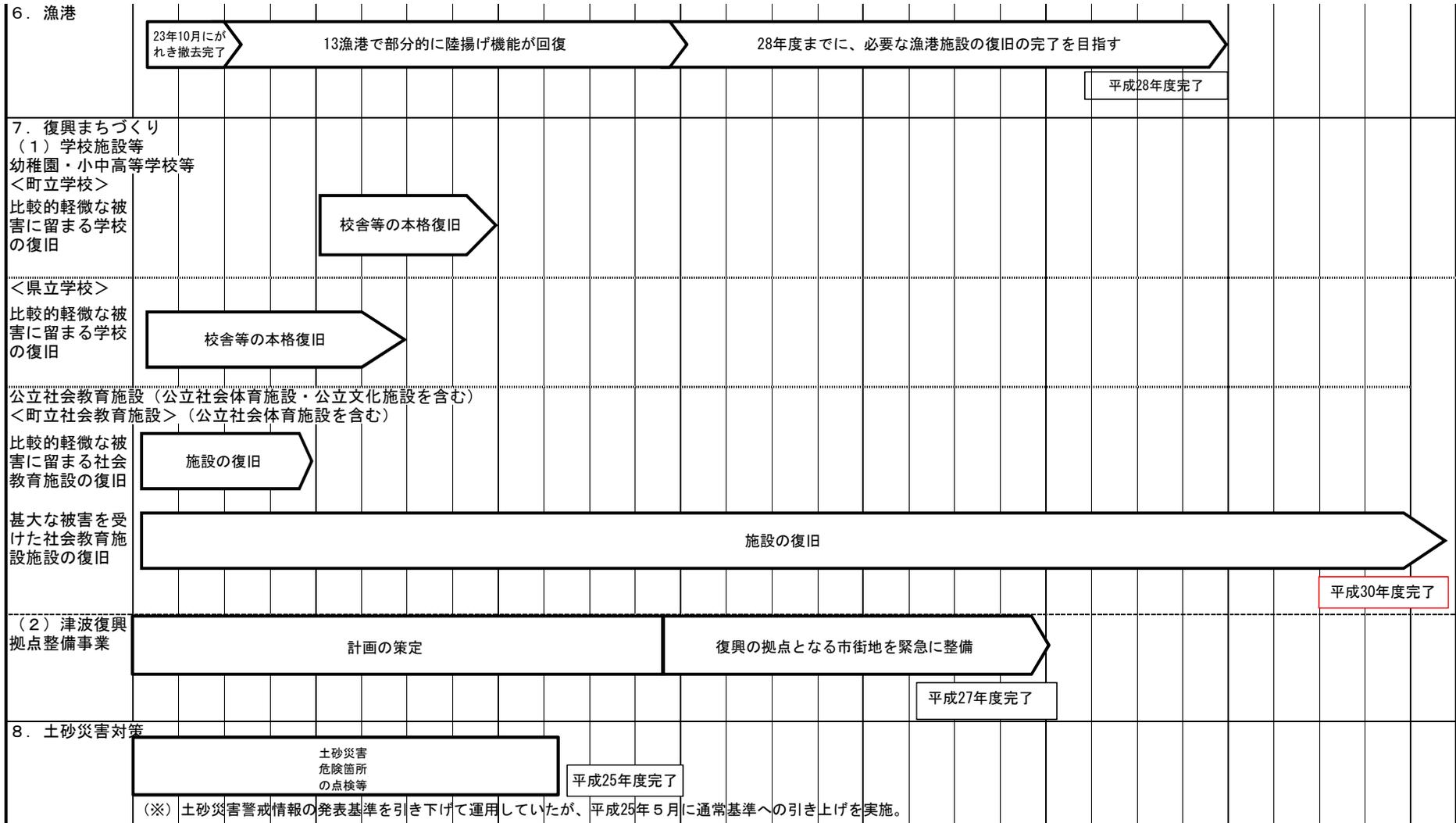
住民が生活している場所の近くの災害廃棄物については、平成 23 年 6 月中に仮置場へ概ね搬入した。その他の災害廃棄物（損壊家屋等の解体により生じた災害廃棄物を含む。）、津波堆積物についても、平成 26 年 3 月末までに仮置場への搬入は完了した。

③処理状況について

平成 26 年 3 月末までに、災害廃棄物約 729 千トン（津波堆積物は無し）の処理をすべて完了した。

復興施策の工程表(宮城県女川町)





28年度までに、必要な漁港施設の復旧の完了を目指す

平成28年度完了

校舎等の本格復旧

校舎等の本格復旧

施設の復旧

施設の復旧

平成30年度完了

計画の策定

復興の拠点となる市街地を緊急に整備

平成27年度完了

平成25年度完了

（※）土砂災害警戒情報の発表基準を引き下げて運用していたが、平成25年5月に通常基準への引き上げを実施。

9. 災害廃棄物等の処理

（住民が生活している場所の近くの災害廃棄物の撤去）

平成23年6月に概ね完了

（その他の災害廃棄物等の仮置場への搬入）

平成26年3月に完了

平成26年3月に完了

（中間処理・最終処分）